

かしこ暮らしちく
長岡京

VOL.02
2019
SUMMER

Moshi-Mosu

もっと知れば、
もっと好きになる！
長岡京市の歴史・文化財

II

7月6日、大阪府南部の「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産への登録が決定した。古墳文化が花開いた時代に、かつてない巨大な前方後円墳をはじめ、さまざまな形態の古墳がつくられた。古墳は、古代リーダーの墓であるが、当時の技術の粋をつくし、民の力が集結されて築造されたもの。そんな古墳を語る上で、重要な史跡が実はここ乙訓にも存在する。乙訓古墳群だ。古墳のまち、大河ゆかりのまち。あなたはどうちを楽しむ？この際、どっちも！

整然とハニワが並ぶ！

大河ドラマゆかりの地！



あなたは
ピッタリ

おとくに こふんぐん
乙訓古墳群

OTOKUNI-KOFUNGUN TUMULUSES



しようりゅうじ じょう
勝龍寺城

SHORYUJI-JO CASTLE

国史跡乙訓古墳群 恵解山古墳

いけのやまこふん IGENYAMA-KOFUN TUMULUS

◆乙訓地域最大の前方後円墳

恵解山古墳は、乙訓古墳群で最大の全長 128m の前方後円墳です。乙訓全域を支配した首長の墓と考えられています。古墳表面は葺石がつかれ、埴輪が並べられています。死者を埋葬した竪穴式石室は後円部にあったとみられています。

◆水鳥形埴輪や鉄製武器も見つかる

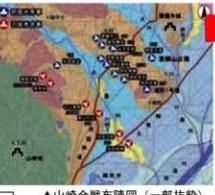
昭和 55 年の発掘調査では、前方部で約 700 点もの鉄製武器を収めた施設が見つかり、全国的に注目されました。また、古墳左右の入り口部にある造り出しへは、水鳥形埴輪など、古墳での祭祀を物語る遺物が出土しました。現在は、史跡公園として整備され、一般に広く開放されています。



▲恵解山古墳

■ DATA ■	
所 在	勝竜寺・久貝二丁目
推 定 年 代	5世紀前半
墳 形	前方後円墳
全 長	128m・16m
周 溝	幅 30m
【問い合わせ】	生涯学習課 ☎075-954-3557

実は、全国的に貴重な古墳群！



恵解山古墳はのちに陣城にも。さて、光秀本陣は？

織田信長が明智光秀に倒された本能寺の変の直後、羽柴（豊臣）秀吉と光秀が激突した「山崎合戦」。恵解山古墳も、この戦いの舞台であったと考えられています。

古墳の保存・整備にかかる発掘調査からは、合戦当時の土器片とともに火縄統の鉛弾が出土しています。また、後円部にある現在の墓地が棚田状になっていることや、前方部に大きな掘りこみがあることから、戦略的に戦うための陣を置くのに適していたと考えられています。

さて、光秀の本陣はどこにあったのでしょうか。恵解山古墳が有力！？



▲細川忠興・玉の像 (勝龍寺城公園)

勝龍寺城

しょうりゅうじゆじょう SHORYUJI-JO CASTLE

◆戦国武将・細川藤孝（幽斬）の城

勝龍寺城は、京都盆地の南西に位置し、小堀川や西国街道に接する交通の要衝に築かれた城です。明智光秀の盟友・細川藤孝（幽斬）は、織田信長から西岡（現在の乙訓地域）を与えられ、勝龍寺城主となり、元亀 2 年（1571）に近世的な城郭へとつくり替えました。

◆光秀の娘・玉（ガラシャ）葬入の城

信長のすすめにより、藤孝の子・忠興のものに、光秀の娘・玉が嫁ぎ、幸せな新婚生活を過ごした城とも言われています。園内には、忠興・玉の像があります。

◆山崎合戦で敗れた光秀が最後に逃げ込んだ城

天正 10 年（1582）、本能寺の変の後、羽柴秀吉と対決した光秀最後の戦いは、山崎から勝龍寺城の間がその舞台となりました。また、戦いに敗れた光秀が逃げ込んだ城でもあります。

◆光秀の坂本城と同じ型の軒丸瓦が見つかる

昭和 63 年の大規模発掘調査では、多くの遺物が見つかり、なかでも軒丸瓦は、光秀が築いた坂本城（滋賀県大津市）と同じ型のものが見つかっています。

公園内の管理棟 2 階にある歴史資料展示コーナーでは、土器や瓦などのほかに、藤孝の書状も展示しています。

ぜひ、見てみて！



▲公園内の北門跡



▲細川藤孝書状
(長岡京市教育委員会蔵)

2 年前に見つかった 藤孝の書状！

勝龍寺城主・藤孝が米糲の取り扱いについて、恐らく京都の東寺御所で用いた手紙です。文中には、信長や光秀、連歌師の里村詮が登場します。複製が公園管理棟 2 階歴史資料展示コーナーで常設展示しています。

天王山の戦いではなく、山崎・勝龍寺城合戦!?

勝敗の分かれ目を指して用いられる「天王山」。かつて、山崎合戦は天王山の戦いと呼ばれていました。

それは、羽柴秀吉と明智光秀が天王山の占領を争い、これが両軍の勝敗を決したことにはいたしましたが、のちの作り話であって事実ではないとされ、次第に「山崎合戦」とと言われるようになりました。

乙訓地域の戦国研究の第一人者である大阪市立大学の仁木宏教授は、「主戦場は山崎の町場の北側から勝龍寺城付近で、乱戦だった。正確には『山崎・勝龍寺城合戦』と呼ぶべき」と提起されています。



▲大河ドラマ記念シンポジウム
(2019.6.1 パンビオ)

恵解山古墳・勝龍寺城周辺マップ

歴史の舞台を散策しよう！

散策
オススメ
コース
(約 4km)

JR
長岡京駅

1.1km
徒歩
15 分

勝龍寺城
土塁・空堀
神足神社

350m
徒歩
5分

勝竜寺城
公園

800m
徒歩
10 分

恵解山古墳
公園

1.2km
徒歩
15 分

神足
ふれあい
町家

500m
徒歩
10 分

JR
長岡京駅

※距離・時間はおよその目安です。



フラタモリでおなじみ
の京都高低差座会座長
梅林秀行さんが
勝竜寺城を歩いてみた！
長岡京市魅力発信サイト
「SENSE-NAGAOKAKYŌ」で特集しています。
グルメな情報もアップ中。
ぜひご覧ください！



スマホを持って散策しよう！

スマートフォンを持って歩くだけで、ステキなプレゼントが当たるウォーキングアプリ“aruku&あるく”を使って、楽しく歩いてみませんか？

くわしくは、長岡京市ホームページをご覧ください！

【問合せ】健康医療推進室
☎075-955-9705

